

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年11月14日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年11月14日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【3号機燃料取扱設備燃料取扱機の自動停止について】 3号機燃料取扱設備の安全点検において、燃料取扱機が自動停止した。光伝送装置の電源がオフ状態であることを確認。 その後、光伝送装置の電源を復旧。 原因調査中。	GⅢ
2	【6号機燃料プール冷却材浄化系熱交換器(A)の水室カバーフランジ部のにじみについて】 6号機燃料プール冷却材浄化系熱交換器(A)の水室カバーフランジ部に、にじみを確認。 なお、床面への滴下なし。 熱交換器(A)は待機状態のため、燃料の冷却に影響なし。 今後、点検予定。	GⅢ